

石山

新宿区立 戸山小学校

笑顔あふれる日まで

副校長 矢島 直子

子ども達の前で、着任のあいさつもできないまま令和2年度が始まって、1ヶ月が経ちました。早く子ども達に会いたいと思っておりましたが、緊急事態宣言が延長され、休業期間も5月末日まで延長となりました。6月からは必ず再開となるかといえば、まだまだ見通しは立ちません。子ども達が、どれほどの不安な日々を過ごしているのかを考えると心が痛みます。早くこの状況を打破し、子ども達の元気で明るい声が響き渡る、戸山小の生活に戻れる日がくることを切に願うしかありません。

さて、私には3人の息子がおります。中学生、高校生、大学生に1人ずつです。私と主人は毎日出勤しておりますので、3人の息子たちは毎日家の中で何をして過ごしているのか、とても心配になります。

大学生はパソコンで大学とつながり、毎日自分の部屋で授業を受けています。高校生は学校から貸与されているタブレットパソコンで毎朝ホームルームから始業です。平常時に比べると短い時間ではありますが、授業も受けています。朝は必ず担任の先生と会話し、午前中だけですが授業を受けていることに安心します。そこで心配なのが中学生です。

心配なのは学習面だけではなく、普段の生活では運動部の活動に明け暮れる男子3人が、エネルギーを有り余らせていることも、とても気がかりです。夜になるとランニングに出ていく高校生、部屋の中でスマートフォンを見ながら筋トレを始める大学生。やはりそこでも心配なのは中学生です。自分でどのような毎日を過ごしたらよいのか、スケジュールを立てるのはまだ難しい年齢のようです。

私と同じような悩みをもつご家庭は多いのではないのでしょうか。中学生でも、自分を律しながら、日々のスケジュールを立て、生活することは困難です。小学生の子ども達にとっては、さらに難しいことでしょう。保護者の皆様にも、お力添えをいただき、子ども達へのアドバイスをしていただくと助かります。学校からも支援のひとつとして、今後は授業の計画を発信していきます。ホームページを確認してみてください。少しでも子ども達の笑顔につながればと思っております。何かお困りのことがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。共に考え、共に頑張りましょう。

『優しい言葉』を子ども達に

生活指導主任 平林 翼

休業期間が5月末日まで延長となりました。新型コロナウイルス感染症との戦いは、まだまだ終わりが見えませんが、学校でも出来る限りの対策を今後も重ねていき、児童の健康を守っていきたいと思います。

学校が再開した後に、今一番しなければいけないことは、児童一人一人の心のケアではないかと思えます。我慢やストレスは、時に負の行動や言動に繋がります。私たち周囲の大人は、「ありがとう」「うれしい」など、多くの『優しい言葉』があることを教えたり、『優しい言葉』をかけられると温かい気持ちになることを感じさせたりすることが、今は特に大切なのではないかと思います。

学校では、折に触れて一人一人が大切な存在であることを話し、『優しい言葉』を掛け合うことや相手を傷付ける言葉は言うてはいけないことを今年度も繰り返し指導していきます。ですが、それだけでは十分ではありません。親子で、地域で、『優しい言葉』のキャッチボールについて考えていただき、たくさんの『優しい言葉』を、今年度も子ども達に与えてあげてほしいと思います。

「体力向上」

体育主任 石谷 清太郎

暖かく、過ごしやすい日々が続くようになりました。しかし、新型コロナウイルスの影響により外出自粛で体を動かすことがなかなかできていないことと思えます。

子ども達の日々の活動の源は「体力」です。戸山小学校では、子供たちの体力の向上を目指し、様々な取り組みをしています。「運動会」をはじめ、「新体力テスト」、「スポーツギネス新宿」、「縄跳び旬間」などです。

このような取り組みを通して、身体を動かすことは、気分が爽快になって「心地良い」、出来なかった動きや技が出来るようになって「嬉しい」、色々な友達とかかわって「楽しい」と、子ども達が感じられるよう指導し、それを体力の向上へとつなげていきたいと思えます。

学校再開後、昨年度に引き続き、たくましく、そして豊かな心をもった子どもが育つように、教育活動に取り組んでいきたいと思えます。

～お世話になりました～

戸山小の皆さん、お元気ですか？まだ戸山小から離れて1ヶ月だというのに、もう何年もたったかのように、寂しいです。「笑顔とあいさつが自慢の戸山小」の子ども達がずっと笑顔でいられることを祈っています。

前副校長 福井 みどり

3年間、元気で素直な子ども達と楽しく過ごすことができました。これも保護者の皆様や、地域の方々、教職員の方々が温かい目で見守ってくださり、支えていただいたからです。本当にありがとうございました。

前6年2組担任 百瀬 香名

まなびの教室で皆さんと一緒に学んだことは、どれも楽しくよい思い出ばかりです。戸山小学校の皆さんのことを忘れません。これからも、元気に自分らしく頑張りたいと願い、心から応援しています。4年間お世話になりました。

前まなびの教室担任 高橋 典子

突然の休校で子ども達にきちんとお別れを言えなかったことが心残りです。健康第一で元気に前を向いて歩いて行ってほしいと願っています。保護者の皆様、ご協力いただきありがとうございました。

前まなびの教室担任 森田 聡子

まなびの教室の皆さんと、楽しく勉強したことは、ずっと忘れません。休み時間に鬼ごっこしたこと、理科室掃除を一緒にしたこと、楽しかった思い出ばかりです。皆さんのこと、ずっと応援しています。ありがとうございました。

前特別支援教室専門員 木村 百合花

みなさんにはたくさんの明るさと笑顔を分けられました。これからもその明るさ、素直さ、そして優しさを生かし、充実した日々を過ごしてください。ありがとうございました。

前学習指導支援員 梅本 妙子

私は四年間戸山小にお世話になりました。戸山小へ通って来る児童の皆さんの学習環境を整えるべく主事室の仲間と一緒に頑張りました。縁の下の力持ちとして、陰ながら児童の皆さんを応援していました。戸山小で培った技能を十分に発揮して新天地四谷小でも頑張っていきます。

最後に保護者の皆様、地域の皆様、教職員の皆様、四年間ありがとうございました。

前主事 高瀬 信一

明るい環境づくりをめざした4年間もあっという間でした。元気な皆様と過ごせてとても幸せでした、地域の皆様、保護者の皆様、本当に有難うございました。

前主事 徳永 幸子

入学式の様子

4月6日、入学式の様子です。新しいピカピカのランドセルを背負って、これから始まる小学校を楽しみに1年生がやってきました。百合野校長先生をはじめ、1年生の皆さんと学習や遊びをたくさんできることを楽しみにしています。

